

PCSA アクションレポート（人事問題研究部会）

令和 1 年 12 月版

第 189 回人事問題研究部会

開催日時 令和 1 年 12 月 13 日（金）
 開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A
 出席人数 部員 8 名、正会員オブザーバー 1 名、合計 9 名
 出席者 <リーダー>
 志賀 健太郎 株式会社ニラク 人財開発部 人事労務グループマネジャー
 <サブリーダー>
 木内 克宏 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 組織戦略部
 <部員>
 長岡 敏之 株式会社ダイナム 人事部 人事労務担当
 今井 宏行 夢コーポレーション株式会社 事務職
 新山 靖之 株式会社セントラル伸光 人事部 主任
 塩田 英紀 株式会社ヒカリシステム 東寺山店 ストアマネジャー
 中澤 直樹 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 組織戦略部 部長
 川口 治 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 組織戦略部 係長
 小泉 和義 株式会社三永 管理部 総務課 課長
 <正会員オブザーバー>
 河野 太介 株式会社 TRY&TRUST 人事総務部リーダー

1) 11 月 拡大人事問題研究部会・女性活躍推進情報交換会 in 愛知について 振り返り

前月、2019 年 11 月に開催した「拡大人事問題研究部会・女性活躍推進情報交換会 in 愛知」について、開催後に参加者から集めたアンケートの内容をつきあわせて振り返りを実施した。

<意見・感想>

- ・参加者総勢 30 名と盛況だった。
- ・女性に店長を経由するキャリアプランをメインとしているが、結婚や妊娠を経て働けるのかという不安があると推測できる。そこで福利厚生の一つとして託児所めいめい等の経営などが参考になった。
- ・託児所を検討した結果福利厚生という視点が必要だと感じた。
- ・めいほうぐるーぷには、こういった活動を全社で盛り上げていく土壤があると感じた。

2) 2020 年 1 月 第 12 回新卒採用情報交換会

2020 年 1 月に開催の第 12 回新卒採用情報交換会について内容を検討した。

記

日時：2020 年 1 月 17 日（金）午後 1 時～5 時（午後 5 時 30 分より 情報交換交流会）

当日スケジュール：

午後 1 時 基調講演（質疑応答含む）

テーマ：「学生・企業の動きが激変！

2021 年採用のトレンドから考える新しい集客 & 採用手法」

講師：株式会社パフ 専門役員 田代 明久様

立教大学卒業後、株式会社パフに入社。新卒採用を中心に業界大手からベンチャーまで毎年 40～50 社の採用を支援している。「採用の答えは現場にある」という信念を持ち、常に第一線に立ち採用成功に導いている。研修、講演など幅広く活躍中。

午後 2 時 30 分 意見交換会 開始（20 採用振り返り&21 採用計画、等）

午後 5 時 終了

午後 5 時 30 分 情報交換交流会 費用：¥5,000-

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 4A

参加者：PCSA 正会員 新卒採用担当者、人事問題研究部会部員、他

申込締切：2020 年 1 月 9 日（木）

<発言>

- ・テーマ「学生企業の動きが激変！2021 年採用のトレンドから考える新しい集客&採用手法」に沿って、インターンシップやダイレクトリクルーティング、オリンピックの影響などをお話いただく。
- ・学生の動きが早くなっているのは感じているが、インターンを実施していない、かつ当社は通年で採用活動を実施しているので影響は少ない。
- ・通年採用に近い形態な為、来期に特別に変わる何かはないが、継続して現在の取り組みの向上を目指している。費用対効果を考えつつ、各社の情報を得ながら独自手法を模索している。

3) 2 月 拡大人事問題研究部会 in 大分・健康経営勉強会

2020 年 2 月に開催の拡大人事問題研究部会 in 大分・健康経営勉強会について内容を検討した。

<概要>

開催日：2 月 13 日（木）～14 日（金）

開催場所：大分県

目的：健康経営勉強会 開催、ビープラスグループ株式会社 訪問

状況：厚生労働省の「安全衛生優良企業公表制度」（通称：W マーク）を取得したビープラスグループ株式会社様の訪問を依頼、御快諾いただいた。

訪問スケジュール案：

日程	時間	場 所	内容
2/13 (木)	14:00	案①JR 大分駅集合 案②本社 現地集合	案①の場合、徒歩 or タクシーで移動 案②の場合、各自移動。時間 15 分繰り上げ
	14:15 ~ 14:30	ビープラスグループ様 本社	本社見学 (執務スペース、休憩室等の見学)
	14:30 ~ 15:30	貸会議室 (本社ビル内)	ビープラスグループ様 講演内容 講演 40 分・質疑応答 20 分 ・会社概要、企業理念（人材育成方針等） ・安全衛生・健康経営に関する具体的な取り組み ・「安全衛生優良企業認定」取得の経緯と現状
	15:45 ~ 17:00		ディスカッション（ビープラスグループ様も参加） ・講演の感想、気づきの共有 ・各社の安全衛生・健康経営の取り組み共有

			各自ホテルチェックイン
	18:30 ~ 20:30	JR 大分駅周辺	情報交換交流会（懇親会）
2/14 (金)	10:00	JR 大分駅	集合
	10:20 ~ 11:40	ELGRAN 明野本店	・ホール見学（10分） ・事務所、バックヤード見学（15分） ・店舗概要説明（5分） ・質疑応答（45分） 安全衛生・健康経営の店舗での取り組み その他人事関連の質問 （勤怠システム、勤務シフト、アルバイト採用、教育システム等）
	12:00	JR 大分駅	解散

4) 来期スケジュール・活動計画について

2020年4月～2021年3月までが、PCSAの第19期となる。過去5年間の部会活動実績を参考に、来期の活動計画について意見を交わした。また、部会開催日のスケジュールを第2金曜日で検討、決定した。

2020年

- 4月10日(金) 人事問題研究部会(第193回)
- 5月15日(金) 人事問題研究部会(第194回)
- 6月12日(金) 人事問題研究部会(第195回)
- 7月10日(金) 人事問題研究部会(第196回)
- 9月11日(金) 人事問題研究部会(第197回)
- 10月9日(金) 人事問題研究部会(第198回)
- 11月13日(金) 人事問題研究部会(第199回)
- 12月11日(金) 人事問題研究部会(第200回)

2021年

- 1月8日(金) 人事問題研究部会(第201回)
- 2月12日(金) 人事問題研究部会(第202回)
- 3月12日(金) 人事問題研究部会(第203回)

※8月は、東京オリンピック（7/24～8/9）とお盆の為に休み。

5) 人事問題研究部会 質問コーナー 2019.12

Q1：職位ごとの勤務スケジュール

店長を除く、職位毎の標準勤務スケジュールは存在するか？ 同一職位で労働時間にばらつきが生じている。店舗毎に設備が異なるのである程度は許容すべきであるが、職位毎の標準勤務時間を定めたい。各社の管理方法などを聞きたい。

A1： 役職ごとの業務ログを確認すべき。なければ業務の棚卸を実施すべき。

A2： 労働時間のばらつきが、店舗や店長などの外部環境が要因なのか、本人の意識が要因なのか調査が

必要。

Q 2 : インターンシップ時の給与、雇用契約

2021年4月採用の計画を立案しており、その中でインターンシップとして職場体験をさせたいと考えている。その際、学生に対し弊社が取得すべき書類(住民票等)があるか。

なお、職場体験では、店舗ホールで接客業務はさせず、風除室でのご挨拶や簡単な清掃業務を2～3時間と考えている。またその際に賃金は発生するのか。

Q 2-1 : インターンシップの実施内容(職場体験の有無)

Q 2-2 : 賃金、交通費、日当の支給有無

A 2-1 : 接客体験（新卒採用担当者を相手にしたシミュレーションが大勢を占める）、遊技体験、業界説明面接体験（就活用）、自己分析、新店舗立ち上げ企画立案など。

A 2-2 : 交通費実費支給のみ、交通費一律2000円のみ、日当2～3000円など、日当なしが大勢を占める。

6) 労政時報勉強会「各社の賃金制度（手当など）」

<目的>

働き方改革の一環として2020年4月1日から施行される「同一労働同一賃金」とは、同じ職場で同じ仕事をする正規雇用の従業員と、非正規雇用の従業員との待遇や賃金格差をなくす事を目的としている。そのガイドライン中に、各種手当における「同一労働同一賃金制」について下記の様に記載されている。

③各種手当

- ・役職手当であって、役職の内容に対して支給するものについては、同一の内容の役職には同一の、違いがあれば違いに応じた支給を行わなければならない。
- ・そのほか、業務の危険度又は作業環境に応じて支給される特殊作業手当、交替制勤務などに応じて支給される特殊勤務手当、業務の内容が同一の場合の精皆勤手当、正社員の所定労働時間を超えて同一の時間外労働を行った場合に支給される時間外労働手当の割増率、深夜・休日労働を行った場合に支給される深夜・休日労働手当の割増率、通勤手当・出張旅費、労働時間の途中に食事のための休憩時間がある際の食事手当、同一の支給要件を満たす場合の単身赴任手当、特定の地域で働く労働者に対する補償として支給する地域手当等については、同一の支給を行わなければならない。

人事問題研究部会では、各社の正社員、PAの手当に着目し、各社の状況を共有すると共に「同一労働同一賃金」に抵触する恐れがないか、どうすべきか検討した。

<質問 [参考]>

【質問 1】 パートやアルバイトに等級制度は、設けているか? ⇒ はい or いいえ

【質問 1-2】 「はい」の場合、賃金や昇級金額のテーブルをつけて、等級制度の概略を説明して下さい。

【質問 2】 パート・アルバイトの賃金は、全員同じか? ⇒ はい or いいえ

※ 地域や店舗で差がある場合も「いいえ」を選択して下さい。

【質問 2-2】 「いいえ」の場合、どのような仕組みで異なっているのか概略を説明して下さい。

※ 回答が上記質問【1-2】で網羅されている場合は、その旨を記載して下さい。

【質問 3】 パート・アルバイトに「手当」は、設定してあるか?

※ 通勤手当のみの場合でも「はい」を選択して下さい。

【質問 3-2】 「はい」の場合、手当の種類と内容について簡単に記載して下さい。

※ 特に同じ手当が正規雇用社員にも設定されている場合にその内容が異なる場合、異なる

点についてできるだけわかりやすく記載して下さい。

<手当事例>

- ・多くの企業で、単身赴任手当、通勤手当、家族手当、帰省手当、社宅手当、住宅手当あり。
- ・数は多くないが、資格手当、技能手当、休日勤務手当、出張手当などあり。

7) 次回開催

名称：第 12 回新卒採用情報交換会

開催日：令和 2 年 1 月 17 日（金）

時間：午後 1 時～5 時

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 4A （4 階）

以上